

資料編

1. 真庭市生物多様性地域連携保全専門委員会 名簿

本計画策定にあたり、ご尽力いただきました委員の方々です。

氏名	所属	備考
西本 孝	岡山県自然保護センター 主任研究員	委員長
片岡 博行	重井薬用植物園 園長	
山田 勝	岡山県自然保護センター 友の会	
末宗 安之	岡山県津山市立津山東中学校 岡山県自然保護推進員	
宮林 英子	落合野鳥の会 会長	副委員長 (H25. 12. 20～)
鈴木 紘一	北房ホテル保存会	
長恒 真司	岡山県サクラソウ保護巡視員	
中澤 嗣郎	津黒いきものふれあいの里 友の会	
小林 加奈	津黒いきものふれあいの里 館長	
多久間 稔	津黒いきものふれあいの里 副館長	
古屋 達規	津黒いきものふれあいの里 前館長	H25. 3. 31 退任
山本 善民	津黒いきものふれあいの里 友の会	H25. 8. 28 退任
山田 信光	蒜山エコツアーリズム	H25. 12. 20 退任

(敬称略・順不同)

2. 真庭市の自然環境に関する市民アンケートの結果概要

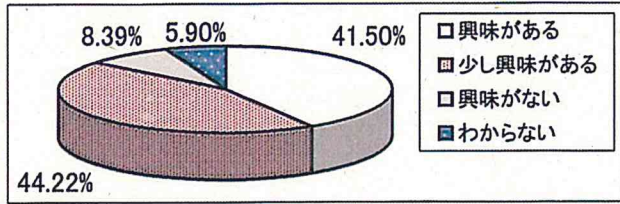
真庭市自然環境意識調査(市民アンケート)結果 概要版

【回収率】

区分	配布部数	回収部数	回収率
真庭市	1,000	456	45.60%
岡山県	7,805	3,483	44.63%

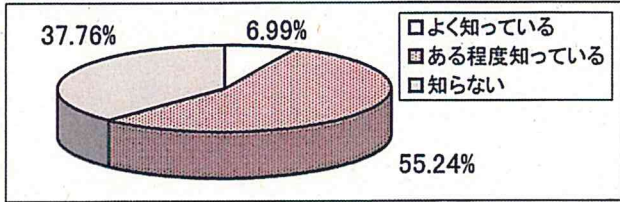
【身の回りの自然や生き物に興味がありますか】

区分	回答数	%
興味がある	183	41.50%
少し興味がある	195	44.22%
興味がない	37	8.39%
わからない	26	5.90%
不明	15	-
合計	441	100%



【真庭市内に希少な動植物が生息していることを知っていますか】

区分	回答数	%
よく知っている	30	6.99%
ある程度知っている	237	55.24%
知らない	162	37.76%
不明	27	-
合計	429	100%



【あなたの身の回りで見られなくなった生き物は】上位のみ抜粋

①森林編

タヌキ	16	クワガタ	11	ヤマドリ	6	鳥類	6
ノウサギ	15	キツネ	11	マツタケ	6		
カブトムシ	14	キジ	11	フクロウ	6		

②河川編

メダカ	51	ドジョウ	29	アカザ	21	カワヨシノボリ	15	フナ類	14
ゲンジボタル	36	魚類	27	オヤニラミ	18	カワニナ	15	タニシ	11
オイカフ	31	ウナギ	27	ナマズ	15	オオサンショウウオ	15		

③水田編

タニシ	66	タガメ	30	メダカ	9	カブトエビ	6
ドジョウ	50	カエル類幼生	11	ミズスマシ	9	トンボ類	5
ゲンゴロウ	31	ヒル	10	カエル類	8	トノサマガエル	5

④その他環境

スズメ	16	ワシタカ類	4	ツバメ	4
トンボ類	7	アカトンボ	4	ゲンジボタル	4
タヌキ	5	トビ	4		

【真庭市で自慢できると思う自然や生き物は】上位のみ抜粋

中国山地の山々	28	オオサンショウウオ	15	神庭の滝	13	アマゴ	11
蒜山高原	27	真庭の自然	14	紅葉	11	旭川とその支流	11
ゲンジボタル	23	水	13	温泉	11	蒜山三座	10

【散策したいと思う森林は】

① プナやミズナラの自然林



② コナラやクヌギの里山林



③ 針広混交林



④ アカマツ林



⑤ スギ・ヒノキの植林



⑥ 竹林



【川遊びしたいと思う川は】

① 溪流



② 自然の河川



③ 環境に配慮した河川



④ コンクリート改修した河川



【生き物が多いと思う水田は】

① 谷あいの細長い水田(谷津田)



② 棚田

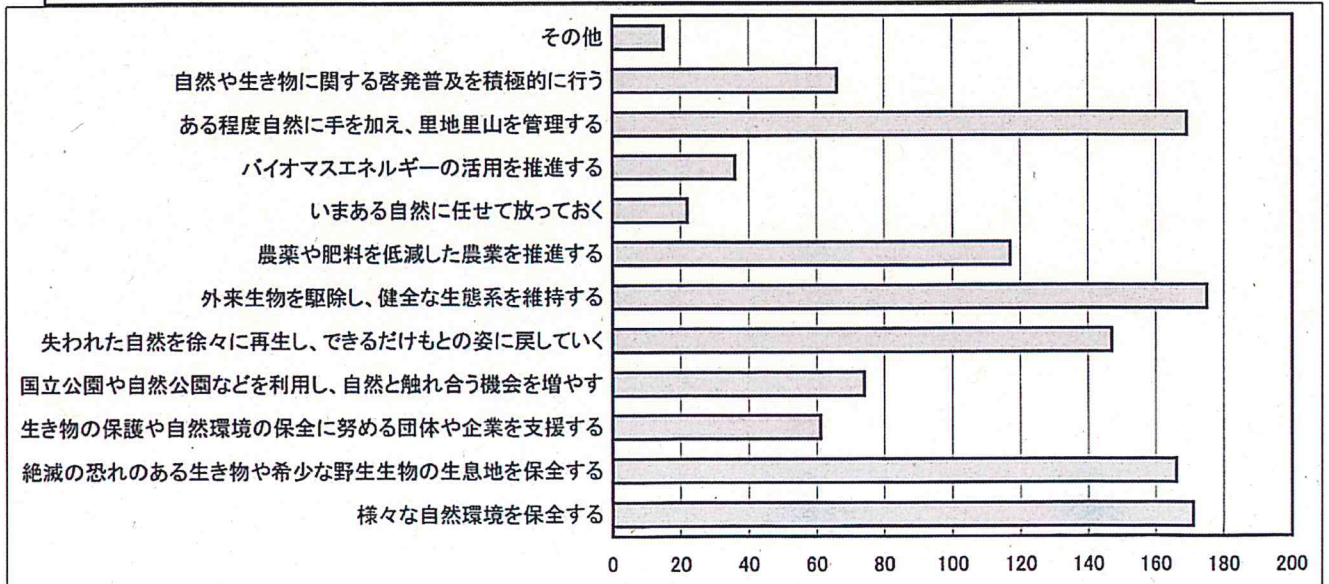


③ ほ場整備した水田



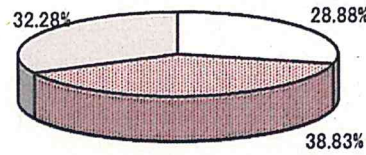
【自然と共生していくためには、どのようなことが重要だと考えますか。3つ選択してください】

区分	回答数	%
様々な自然環境を保全する	171	42.08%
絶滅の恐れのある生き物や希少な野生生物の生息地を保全する	166	40.85%
生き物の保護や自然環境の保全に努める団体や企業を支援する	61	15.01%
国立公園や自然公園などを利用し、自然と触れ合う機会を増やす	74	18.21%
失われた自然を徐々に再生し、できるだけもとの姿に戻していく	147	36.18%
外来生物を駆除し、健全な生態系を維持する	175	43.07%
農薬や肥料を低減した農業を推進する	117	28.79%
いまある自然に任せて放っておく	22	5.41%
バイオマスエネルギーの活用を推進する	36	8.86%
ある程度自然に手を加え、里地里山を管理する	169	41.59%
自然や生き物に関する啓発普及を積極的に行う	66	16.24%
その他	15	3.69%
不明	41	-
合計	406	100%



【生物多様性という言葉を知っているか】

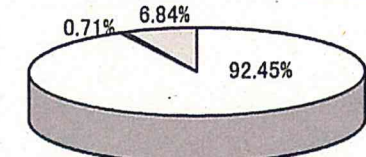
区分	回答数	%
大体の意味を知っている	119	28.88%
聞いたことはあるが意味は知らない	160	38.83%
知らない	133	32.28%
不明	44	-
合計	412	100%



- 大体の意味を知っている
- 聞いたことはあるが意味は知らない
- 知らない

【生き物や自然環境を守る活動は必要だと思いますか】

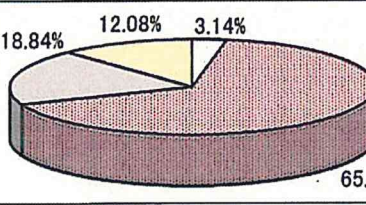
区分	回答数	%
必要	392	92.45%
必要ない	3	0.71%
わからない	29	6.84%
不明	32	-
合計	424	100%



- 必要
- 必要ない
- わからない

【環境学習や自然観察会、森林整備等の活動に参加したいですか】

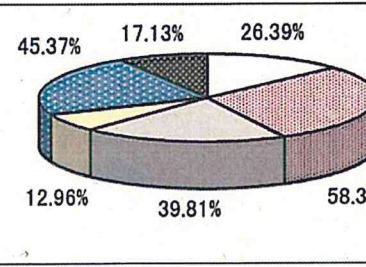
区分	回答数	%
ぜひ参加したい	13	3.14%
内容によっては参加したい	273	65.94%
あまり参加したくない	78	18.84%
参加したくない	50	12.08%
不明	42	-
合計	414	100%



- ぜひ参加したい
- 内容によっては参加したい
- あまり参加したくない
- 参加したくない

【参加したくない理由を教えてください。2つ以内選択】

区分	回答数	%
あまり興味がない	57	26.39%
時間がとれない	126	58.33%
機会がない	86	39.81%
他にやりたいことがある	28	12.96%
健康上の理由	98	45.37%
その他	37	17.13%
不明	161	-
合計	216	100%



- あまり興味がない
- 時間がとれない
- 機会がない
- 他にやりたいことがある
- 健康上の理由
- その他

【どのような活動なら参加したいですか。3つ選択してください】

区分	回答数	%
身近な生き物の自然観察	185	57.45%
森林の保全活動(伐採や下草刈り)	67	20.81%
川の清掃活動(ごみ拾いや草刈り)	170	52.80%
希少な動植物の調査・保護活動	69	21.43%
外来生物の駆除作業	38	11.80%
野生鳥獣の防除作業	40	12.42%
農業体験	46	14.29%
山野草やキノコを食べる体験型イベント	156	48.45%
専門家や有名人の講演・シンポジウム	91	28.26%
市内エコツアー	104	32.30%
不明	77	-
合計	322	100%

